

2. 業務の実施体制

この調査研究事業は、東京大学地震研究所、岩手大学、防災科学技術研究所、横浜国立大学の4機関が体制を構築し、関係する研究機関（者）の参加・協力を得て実施する。調査観測代表機関は、東京大学地震研究所（研究代表者：石山 達也）とする。

調査観測項目	担当機関	担当者
研究代表者	国立大学法人東京大学地震研究所	石山 達也
1. 活断層の地表～深部構造および変動地形・地質構造解析	国立大学法人東京大学地震研究所 同	石山 達也 佐藤 比呂志
2. 活断層の稠密重力探査	国立大学法人岩手大学	越谷 信
3. 断層帯の地震波速度構造および地震活動解析	国立研究開発法人防災科学技術研究所 同	松原 誠 ヤノトモコエリザベス
4. 断層帯周辺の岩石物性に基づく地震発生層推定	国立大学法人横浜国立大学	石川 正弘
5. 震源断層モデルの構築と推定手法の検討	国立大学法人東京大学地震研究所 同	石山 達也 佐藤 比呂志

また、上記4機関により構成する「断層帯深部形状の評価に関する活断層調査研究全体会議」（事務局は東京大学地震研究所）を設置し、サブテーマ間の連携を図る。それとともに、外部有識者からなる外部評価委員会を設置し、研究計画・実施状況・成果についての報告に基づき、事業内容について助言を行う。

・全体会議

国立大学法人東京大学地震研究所 石山 達也（研究代表者、サブテーマ1・5代表）

国立大学法人岩手大学 越谷 信（サブテーマ2代表）

国立研究開発法人防災科学技術研究所 松原 誠（サブテーマ3代表）

国立大学法人横浜国立大学 石川 正弘（サブテーマ4代表）

・外部評価委員会

国立大学法人千葉大学 宮内 崇裕（外部評価委員会委員長）

国立大学法人弘前大学 小菅 正裕（外部評価委員会委員）

国立研究開発法人産業技術総合研究所 重松 紀生（外部評価委員会委員）